

米子市農業委員会委員候補者 応募状況

受付 番号	推薦 自薦 の別	被推薦者・応募者							推薦者	推薦理由 応募理由
		ふりがな 氏 名	性 別	年 齢	職 業	経歴等（抜粋）	農業経営の状況	認定農 業者等 の該当		
1	団体 推薦	たかはし あつみ 高橋 敦美	男	71	農業	平成23年9月 (株)三協商会・三協レン タル退職 平成26年7月から 米子市農業委員（現 職・3期目） 令和3年4月から あがた地区農地保全会 石州府地区代表、石州府自治会長	水稲 100a 果樹（柿） 50a 野菜（玉ねぎ他）20a	無	石州府土地改良区 理事長 野坂次雄	3期に亘り農業委員としての業務に尽力されて来ましたので、 引き続き業務をお願いしたいと思い推薦致します。尚、水稲、 果樹、野菜等農業に対し造詣が深く、又、農地保全会石州府支 部の代表を務めており、農業委員として適任であります。
2	団体 推薦	すみ つとむ 角 力	男	75	農業	平成20年9月三菱農機（株）定年退職 平成21年2月～平成25年1月まで 崎津三 西農事実行組合長 平成22年4月～平成25年3月まで 鳥取県 産業技術センターEV支援コーディネーター 平成23年2月～令和3年2月まで 鳥取西 部農協総代 平成25年1月から米川土地改良区理事 平成29年1月～令和3年1月 同理事長 平成29年7月から 米子市農業委員（現 職・2期目） 令和2年5月 崎津農地維持活動会立ち上 げ発起人（現会計）	畑作（野菜） 15a ビニールハウス（野 菜）20㎡ 担い手機構貸付 60 a	無	崎津実行組合長協議会 会長 越村一成	経験豊富で地域での信頼も厚く、相談しやすい人柄なので、適 任である。 年末の崎津農事実行組合長協議会でも推薦で満場一致した。 又、崎津農地維持活動会でも、リーダーとして活躍されている ので、期待したい。
3	団体 推薦	ふなこし まこと 舩越 真	男	68	農業	平成27年3月 鳥取県西部広域行政管理組 合消防局大山消防署（署長）退職 平成27年4月～平成29年3月 鳥取県消防 学校（非常勤職員・講師） 令和2年7月から 米子市農業委員（現職・ 1期目）	水稲・その他野菜 65.8a	無	福生農事実行組合 会長 平木茂樹	福生地区において、永年にわたり農業をされており、地域農業 の現状を熟知されている。

4	団体 推薦	なかもと こうへい 中本 公平	男	70	農業	平成26年7月から 米子市農業委員（現職・3期目） 平成28年4月から 吉崎井手地域資源保全会（現在会長） 平成29年1月 米子市認定農業者（2期） 平成29年2月 大高農事実行組合協議会長 平成30年3月 箕蚊屋土地改良区総代（2期） 平成31年1月 佐陀川右岸土地改良区理事（2期） 平成31年4月 鳥取西部農業協同組合理事	水稲 200a 玉ねぎ 20a	有	吉崎井手地域資源保全会 代表 中本公平	長年農協職員として地域の農業を熟知し、農業経験も豊富であり、退職後は農業委員3期目の現職として、又、他方面では土地改良区役員などとして活躍、農業分野に於いては欠かせない候補と思い推薦します。
5	団体 推薦	あだち やすお 足立 康雄	男	70	農業	昭和50年4月～平成18年3月（株）鳥取銀行 平成18年4月～平成30年3月 山陰冷蔵株式会社 総務部長 令和2年7月から 農地利用最適化推進委員（現職・1期目）	甘藷外 野菜全般 47a	無	富益地区農地整備推進協議会 会長 佐々木正己	令和2年度から農地利用最適化推進委員として地域の農業事情をつぶさに見てこられました。そのような中、荒廃農地の目立つ富益地区において「持続可能な農業のあり方のモデル地区」となる「富益地区圃場整備事業」が令和5年度（本年度）工事着工します。 この事業を円滑に具体化するためには、地区「農業委員」として営農を希望する農業者と行政との調整役が必要です。 最適化推進委員の経験と知識を遺憾なく発揮していただくことを希望しており、推薦に至りました。 その他、富益地区の多面的機能発揮促進事業にも積極的に参画し、農地の維持や環境の保全活動に取り組んでおられます。
6	自薦	こにし じゅんいち 小西 淳一	男	71	無職	昭和50年3月 明治大学政経学部卒業 昭和50年4月～平成21年6月 山陰合同銀行 平成21年6月～平成26年6月 山陰総合リース（株） 平成29年7月から 米子市農業委員（現職・2期目）	無	無		長年の銀行員としての勤務の中で、様々な業界を見、多くの経営者と関係を持つことができた。 農業に縁のなかった他業界で育ってきたが、農業委員の使命である「農地利用の最適化推進」を期待通りに行うため、他業界で培ってきた起業・経営戦略・人材育成・販路開拓などの経験・ノウハウや人的ネットワークおよび農業委員としての6年間の経験を微力だが役立てて行きたい。
7	自薦	こうもと ひでお 公本 英夫	男	77	農業 会社員 (非常勤)	平成19年3月 イワタ建設株式会社取締役 退任（以後非常勤勤務） 平成20年5月 米子市認定農業者 平成29年7月から 米子市農業委員（現職・2期目）	ラッキョウ 105a (作付85a、休耕20a)	有		農業委員在職中、弓浜地区もしくは弓浜地区で耕作している新規就農者11名（令和5年2月現在）と接触が有り、さまざまな相談を受けており、もっと彼等に役立つ活動をする事が耕作放棄地の解消に役立つと思って応募致しました。

8	団体 推薦	よねざわ よしのり 米澤 美憲	男	75	農業	昭和41年4月～平成15年3月 NTTドコモ 中国（日本電信電話公社） 平成15年4月～平成23年5月 大明（株） 中国支店（支店長）退職 平成25年2月～令和5年1月 和田地区3 区農事実行組合長 平成29年7月～令和4年1月 和田地区農 事実行組合協議会長 平成29年7月から 農地利用最適化推進委 員（現職・2期目）	果樹（イチジク等）、 白ねぎ、白菜、大根、 蕪等 1反	無	和田地区農事実行組合協 議会 会長 大家 保	被推薦者はサラリーマンを退職後、休耕田になっていた畑を再 び開墾し白ねぎ、大根等を栽培し農業に励んでいる。 平成25年～令和5年まで、和田町3区の実行組合長になり、 農家の支援及び相談等に当たっている。 平成28年～令和4年まで、和田地区農事実行組合協議会長と して、実行組合の取りまとめや和田町区域の農業関係者に熱意 を持って支援及び相談に当たっている。和田町地区の農地事情 等も把握しており人柄も実直である。 第1期及び2期農地利用最適化推進委員の活躍と実績を發揮 するよう和田地区農事実行組合協議会として農業委員に推薦 し活躍を期待する。
9	法人 推薦	きのした すみこ 木下 寿美子	女	75	無職	平成11年～平成25年 米子市公民館職員 令和元年から J A鳥取西部助け合い組織虹 の会米子みのかや支部長 令和3年から J A鳥取西部女性会米子み のかや支部長	水稲 3.47ha	無	鳥取西部農業協同組合 米子みのかや支所 支所長 美柑 勝	木下氏は、現在J A鳥取西部農協女性会みのかや支部長とし て、又、助け合い組織（虹の会）での交流、公民館活動を通じ て、地域の活性化や農業の発展に大きく貢献されています。 また、農業者としても稲作を中心とした農業法人にて活躍され ています。 以上のことから、農業委員として適任であり、J A鳥取西部女 性会及び米子みのかや支所より推薦いたします。
10	団体 推薦	たご ひろやす 田子 博康	男	71	農業	令和5年1月現在 米子市農業委員（現職・1期目） 上安曇農地・水・環境保全の会代表 J A鳥取西部米子・あいみ果実部運営委員 会見地区土地改良区総代 米子市交通安全指導員 米子市尚徳公民館運営委員 鳥取県高等学校野球連盟審判部顧問	水稲 90a 果樹（柿） 20a	無	尚徳実行組合協議会 会長 鷲見 均	現在は米と柿の栽培に従事し、地域の農業の改善進歩に積極的 に取り組んでおられます。又、土地改良区の総代、農地保全の 会の会長として水環境の改善も指導しておられます。 以上の事から、十分に農業委員の職務を推進出来る能力をお持 ちであり、農業委員にふさわしいと考えます。
11	法人 推薦	やすい たかゆき 安井 貴之	男	32	会社 役員	平成20年4月 柳谷ファーム入社 令和3年2月 取締役役員就任	水稲 50a	有	株式会社柳谷ファーム 代表取締役 柳谷一夫	安井氏は弊社に大変有望な人材であり、令和3年2月には会社 にとって中核を成すポジションとして、取締役会の役員となり 頑張ってもらっています。彼は私達の地区はもちろん、近隣の 地域農業にも見識が高く、周りの農家からの信頼も厚く、これ からの米子市の農業委員会には最適任者であります。農業者や 認定農業者等との農地情報を共有し、担い手の声を行政の諸政 策へ反映させ、農業関係機関との連携を更に強化し、諸問題の 解決をしてくれるものと期待しています。
12	法人 推薦	たくの しんじ 宅野 真二	男	45	会社員 (農業)	平成21年4月 巖生産組合入社	水稲 20a	無	株式会社巖生産組合 代表取締役 大森洋介	(株)巖生産組合設立初期より従事し、営農および受託作業を 通じ、箕蚊屋地区の発展に大きく貢献している。
13	団体 推薦	きむら しずこ 木村 静子	女	65	農業	平成27年から J A女性部	ピーマン・トマト(ハ ウス含む) 10a	無	J A女性部弓浜支部 支部長 木下智恵子	女性会弓浜支部の中で活動しており、適任として推薦致しま す。
14	個人 推薦	こばやし ひでみ 小林 秀美	男	69	農業	平成24年3月 松栄株式会社退職 米子市農業委員2期 令和2年7月から 農地利用最適化推進委 員（現職・1期目）	水稲 100a 白ねぎ 30a	無	棚田 形之ほか2名	(無記入)

15	団体 推薦	あかお のぼる 赤尾 昇	男	70	農業	昭和43年4月～平成30年3月 JR西日本 旅客鉄道株式会社（日本国有鉄道） 昭和57年2月 1級建築士取得 平成30年4月から 農業専従	水稲 52a 畑 2a	無	西部土地改良区 理事長 伊塚定弘 五千石農事実行組合 組合長 音田孝志	国鉄・JRと一貫して技術系に従事し、優れた専門知識と指導力による成果を評価され在籍中に功績賞を受賞するなど、実行力と判断力・統率力に優れている。 また地域活動では、連合自治会副会長を歴任するなど、地区の活動にも積極的に取り組んでいる。 農業関係では、福市地区(御南原)の多面的機能支払事業の会長職を長年務め、特に地区の放棄地防止と対策・設備管理・環境保全(雑草の刈り取り)などにも率先して取り組む姿勢は、米子市農業委員として適任と考える。
16	法人 推薦	たなか ゆたか 田中 豊	男	75	会社員 (顧問)	平成14年5月～平成17年12月 (有)山陰 エコシステム (設立参画) 平成18年9月 (株)田中農場を設立(伯耆 町認定農業者、令和2年解散) 平成27年3月 (株)富ますシルクファーム (株)シルクファーム) 設立参画(現在顧問)	一般野菜全般(通年) 自宅隣接地において 約5a(500㎡)	無	株式会社シルクファーム 代表取締役 石田康雄	当社設立時より、役員として農業法人経営は勿論のこと、富益・崎津地区、彦名干拓地等の農地確保のために鳥取県農業農村担い手育成機構(中間管理事業)及び米子市農林課との折衝実務も担当していただきました。 これは農業経営に関する知識、実務経験が豊富にお持ちであることに他なりません。 現在当社は、更なる大規模経営を目指し、担い手として「皆生基盤整備事業(事業実施済)」や今年度から「富益町基盤整備事業」にも参画しますが、今後も顧問として様々な調整役を担っていただきたいと思います。 このような経緯のもと、平成29年に農業委員に任命され、富益地区・彦名新田・和田地区・夜見地区の農業事情をよく把握され、地域の農業者等の人脈もあり、農業委員として適任と見え推薦いたします。
17	団体 推薦	いわさ きよし 岩佐 清志	男	67	農業	昭和51年3月 米子工業高等専門学校卒業 平成18年10月～平成27年4月 日の丸ハ イヤー (株)米子営業所 整備管理者 平成27年4月 吉谷農地保全会代表 平成29年7月～令和2年7月 農地利用最 適化推進委員 令和2年7月から 米子市農業委員(現職・ 1期目)	水稲 209.2a	無	成実地区実行組合協議会 会長 小林正美	1期目現職である、活動にも積極的に参加しており実績もあり農業に対する情熱のある人です。

18	自薦	ごとうしゅういち 後藤 秀一	男	43	特定行政書士 経営コンサルタント ほか	平成13年10月～平成17年3月 旧米子市行政改革推進委員会委員 平成14年4月 後藤事務所開業（代表） 平成15年8月～平成17年8月 鳥取県消費生活審議会委員 平成19年3月 鳥取大学大学院医学系研究科博士前期課程修了 平成24年2月から 一般社団法人権利擁護ネットワークほうき理事 平成28年4月から 米子ガイナックス株式会社事務局長 令和3年10月から 一般社団法人つなぐプロジェクト理事	無	無		私は農家の出身であり、農業に携わる人々の生活や営みを身近に感じてきました。しかしながら、農家の数が減少し、農業の衰退が進んでいる現状を目の当たりにして、何か自分にできることはないかと考えるようになりました。 また、私は米子市で行政書士を開業して20年以上が経つのですが、開業以来、農家や農業に関連する事業者、あるいは農地を転用する方からの相談を受けてきました。 これらの経緯と経験を通じて、農業に携わる人々の立場や課題、農業が抱える問題について一定の理解をしているつもりです。 こうした背景から今般、米子市の農業委員に応募することにしました。 農業は私たちの生活に直結しており、地域の経済発展にも欠かせない存在です。当然、農業と農業を支える周辺事業との有機的連携も重要なポイントと考えています。 また、農地活用の適正化にも関心があります。農地は貴重な資源であり、その活用方法によって、地域の発展や環境保全に大きな影響を与えることとなります。 こうした観点をふまえながら、地域の農業を盛り上げ、発展させることに微力ながら貢献し、地域の活性化に寄与したいと考えています。
19	団体推薦	のとじ ゆきてる 能登路 幸輝	男	74	農業	平成14年2月 JAみのかや総合支所実行組合協議会会長 平成18年4月 箕蚊屋土地改良区理事(工事委員長) 平成22年5月 JA米子総合支所実行組合長連絡協議会会長 令和2年7月から 農地利用最適化推進委員（現職・1期目）	水稲 20ha ブロッコリー 2.5ha 大豆 1ha	有	大高実行組合協議会 会長 西村洋志	認定農業者であり、JAの米子総合支所実行組合協議会会長、箕蚊屋土地改良区の理事など歴任され農業委員として適任であり推薦致します。
20	自薦	せきもと ごろう 関本 五郎	男	74	農業	平成18年4月 箕蚊屋大豆組合設立（組合長） 平成18年9月 認定農業者 平成27年4月～令和5年2月 佐陀川右岸土地改良区理事長（2期） 平成31年4月から 米子市農業再生協議会幹事会メンバー	水稲 589a 大豆 334a（水田）	有		平成15年から20年間農業を行っており、当初所有地79aでスタートし、その後遊休農地や農業経営の継続が出来なくなった方から農地を引き受け現在923aの水田を耕作しております。 農地の貸借の契約は以前、農業委員会を通して行っておりましたが、現在はすべて鳥取県農業農村担い手育成機構に切り替えました。 令和5年は約82aを新規に契約しましたが、個人的に現在の耕作面積が精一杯ですので、再び農業委員となって、今までの経験を活かし、米子市の農業の発展と耕作放棄地及び、遊休農地の解消に努めたいと思っております。

21	団体 推薦	たけなかせいいち 竹中 誠一	男	61	農業	平成15年5月就農 平成19年2月～平成29年2月 夜見地区白 ねぎ部会長 平成22年4月～令和4年4月 JA鳥取西部 非常勤理事 平成29年5月～令和4年10月 中海干拓彦 名工区営農組合長 令和2年7月から 米子市農業委員（現職・ 1期目）	白ねぎ 30a	無	夜見農事実行組合長協議 会 会長 矢倉 守	夜見地区をはじめ、弓浜地区の農業実態を把握されており、後 継者不足等による遊休農地対策をはじめとした地域農業の活 性化に取り組んでいただける人材として推薦いたします。
22	自薦	いずみ しんいち 泉 新一	男	70	農業	昭和46年3月 県立米子工業高等学校電気 科卒業 昭和46年4月～平成20年1月 中国電力 平成20年2月～9月 農業研修 平成20年10月 新規就農 平成26年2月～令和5年1月 JA地区総代 平成26年7月から 米子市農業委員（現 職・3期目） 平成28年8月～令和4年6月 認定農業者 取得 平成28年6月 従業員を新規就農者として 輩出（1人目） 平成30年1月 従業員を新規就農者として 輩出（2人目）	白ねぎ 311.8a （連作障害防止の休 耕地含む）	無		サラリーマン時代、東京から飛行機で帰るとき窓から景色を眺 めると中部地区はビニルハウスがたくさんあるな、西部の弓浜 地区は真黄色だなと思い。よく見ると黄色いのはセイタカアワ ダチソウの花だった。これは故郷がだめになるなと思い、10 数年前、定年退職を契機に経験したことのない農業に従事し た。当初は畑の借り入れを世話してくれる人がおらず、畑の借 り入れに苦労した。現在、300a超耕作しているが半分は耕作 放棄地を開墾したものである。 時がたてば近隣の耕作者も高齢となり、リタイアされる人が多 く、「借り入れをしてくれる人を探してくれ」と相談に来られ るが、狭いうえに、歪な形状が多く契約に結びつけないのが現 状である。 このためにも計画中の富益基盤整備事業の推進が必要と考え る。また、耕作地は住居地の近くが理想であり、次の基盤整備 事業も必要と考える。